

平成29年度

# 大学院学生募集要項

環境経営研究科修士課程  
環境学専攻 経営学専攻

一 般 入 試  
社 会 人 入 試  
外 国 人 留 学 生 入 試



公立鳥取環境大学  
Tottori University of Environmental Studies

# 目 次

1. 教育の三つの方針（ポリシー）	1
2. 入試概要	2
3. 一般入試	3
4. 社会人入試	5
5. 外国人留学生入試	7
6. 入学検定料の納入及び出願方法について	8
7. 受験上の注意事項	9
8. 入学手続及び入学後の支援制度について	9
9. 研究科の概要	19
その他	
・ 公立鳥取環境大学へのアクセス	裏表紙

## 出願書類等

- ①研究計画書
  - ②志願理由書（社会人及び外国人留学生入試）
  - ③履歴書（社会人入試）
  - ④履歴書（外国人留学生入試）
  - ⑤志願票等
  - ⑥出願用封筒
- ①～④は本要項に綴じてあります。ミシン目に沿って切り離して使用してください。
- ⑤、⑥は本要項に挟み込んであります。

## 個人情報の取扱いについて

本学では、出願、受験の過程において収集した個人情報について以下のとおり取り扱います。

- ①入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）については、（1）入学者選抜（出願処理、選抜実施）、（2）合格発表、（3）入学手続、（4）これらに付随する業務を行うために利用します。
- ②入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究、分析及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
- ③各種業務での利用に当たっては一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、取得した個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- ④入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の（1）教務関係（学籍、修学指導等）、（2）学生支援関係（健康管理、就職支援、奨学金申請等）、（3）授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

# 1. 教育の三つの方針（ポリシー）

## 【環境学専攻】

### アドミッションポリシー

環境問題や地域問題等々に強い関心を有し、基礎的学力を備えている者で、より高度な環境学的視点を身につけ、持続可能な社会の実現に向けて中心的に提案・行動する意欲のある人材を求めます。

### カリキュラムポリシー

各種マネジメントの実践に応用できる基礎力（分析力、仮説構築力）を身につけた人材、自然環境の保全をリードできる人材、資源循環型社会の形成において中心的に活躍できる人材、および人間環境の維持・改善に積極的に関われる人材を養成します。

そのような人材育成にあたり、環境学の基礎的能力とともに、自然環境、資源循環、人間環境に深い知識と応用力を持たせるための教育研究を行います。

### ディプロマポリシー

修士（環境学）学位は、環境学の基礎的能力、かつ自然環境の保全、資源循環型社会の実現、人間環境の改善への応用力を身につけ、環境問題や地域問題に、環境学的視点から中心的に対応できる能力を身につけた者に授与されます。学位授与のためには、本大学院の定める期間在学し、所定年限内に所定の授業科目を履修して単位を取得するとともに、修士論文の審査に合格し、課程を修了することが必要です。

修士生は、高度専門職業人として、「人と社会と自然との共生」に基づく持続的社会的の実現に貢献することが期待されます。

## 【経営学専攻】

### アドミッションポリシー

地域問題や環境問題等々に強い関心を有し、基礎的学力を備えている者で、より高度な経営学的視点を身につけ、持続可能な社会の実現に向けて中心的に提案・行動する意欲のある人材を求めます。

### カリキュラムポリシー

各種マネジメントの実践に応用できる基礎力（分析力、仮説構築力）を身につけた人材、環境経営マネジメントをリードできる人材、地域（国際関係も含む）経済活性化において中心的に活躍できる人材、および企業経営において情報基盤を活用できる人材を養成します。

そのような人材育成にあたり、経営学の基礎的能力とともに、環境経営、地域経営、経営情報への応用力を形成する教育研究を行います。

### ディプロマポリシー

修士（経営学）学位は、経営学の基礎的能力、かつ環境経営、地域経営、経営情報への応用力を身につけ、地域問題や環境問題に、経営学的視点から中心的に対応できる能力を身につけた者に授与されます。学位授与のためには、本大学院の定める期間在学し、所定年限内に所定の授業科目を履修して単位を取得するとともに、修士論文の審査に合格し、課程を修了することが必要です。

修士生は、高度専門職業人として、「人と社会と自然との共生」に基づく持続的社会的の実現に貢献することが期待されます。

## 2. 入試概要

### 1) 入学定員

研究科	専攻	入学定員
環境経営研究科	環境学専攻	10名
	経営学専攻	5名
	計	15名

### 2) 入学試験実施方法等

一般入試のほか社会人及び外国人留学生のための特別入試を実施します。いずれも試験日程は同じですが、出願資格、出願書類等が異なりますので、それぞれの項目を見て出願してください。

### 3) 入学試験日程等

	1期	2期
募集人員	環境学専攻 10名 経営学専攻 5名	環境学専攻 若干名 経営学専攻 若干名
出願期間	平成28年8月16日(火) ～8月26日(金)	平成29年1月19日(木) ～1月30日(月)
試験日	平成28年9月16日(金)	平成29年2月14日(火)
合格発表	平成28年9月29日(木)	平成29年2月20日(月)
入学手続締切日	平成28年10月7日(金)	平成29年2月28日(火)

## 3. 一般入試

### 1) 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
		1期	2期
環境経営研究科	環境学専攻	10名	若干名
	経営学専攻	5名	若干名
	計	15名	若干名

### 2) 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び平成29年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規程により大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成29年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成29年3月までに修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成29年3月31日までに22歳に達する者

なお、上記(5)により出願する場合は、あらかじめ資格審査を実施しますので、各期の出願締切日の1ヶ月前までに企画広報課入試室へお問い合わせください。

### 3) 出願手続

#### (1) 出願期間

1期 平成28年8月16日(火) から8月26日(金) まで

2期 平成29年1月19日(木) から1月30日(月) まで

受付時間は9時から17時まで

出願期間を過ぎた場合は受け付けません。ただし、郵送の場合は締切日前日以前の消印のあるものに限り受け付けます。

#### (2) 出願書類等提出先

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号

公立鳥取環境大学 企画広報課入試室 電話：0857-38-6720

#### (3) 出願方法

次の書類を出願用封筒に入れ提出してください。

なお、願書を郵送する場合は書留速達としてください。

- ① 入学志願票・写真票・受験票（本学所定の用紙）
- ② 研究計画書（本学所定の用紙（本学HPからダウンロードしたものを使用してもかまいません。））

所定の欄に、志望する指導教員名を記入すること。（巻末教員一覧参照）

- ③ 出身大学等の成績証明書※
- ④ 出身大学等の卒業証明書又は卒業見込証明書※

※公立鳥取環境大学卒業見込みの者は、③④について提出の必要はありません。

## 4) 入学試験実施方法

入学者の選抜は、学力試験得点、面接結果及び出願書類を総合して判定します。

### (1) 学力試験

専門科目及び英語の試験を行います。

#### ① 専門科目 (90分)

下表の専門科目群から1科目選択し解答してください。

なお、科目は出願の際の登録制とします(志願票の試験科目欄に選択する科目名を記入してください)。

専門科目群

専攻	科目名
環境学専攻	植物生態学、行動生態学、海洋微生物学、地形・地質学、森林管理学、生物有機化学、土壌学、局地気象学、廃棄物政策学、廃棄物工学、衛生工学、自然エネルギー、バイオマスエネルギー、環境分析化学、景観プランニング、歴史遺産保全、都市地理学、都市計画学、居住安全学、生活デザイン、持続性学、地域計画学、人間環境システム
経営学専攻	ミクロ経済学、計量経済学、経営管理、経営戦略、経営組織、マーケティング、金融、財務会計、管理会計、経営統計、リサーチデザイン、地域経済、東アジア地域、経営史、地域経営、観光経営、地方行政、農業経営、コミュニティビジネス、地域社会学、Webサービス、インターネット、経営情報システム、クラウド活用、要求工学、プロジェクト・マネジメント、環境経済、環境評価、環境経営、共生経営

#### ② 英語 (90分)

辞書の持ち込みを認めます(1冊に限る)。ただし、電子辞書の持ち込みは認めません。

### (2) 面接

提出された研究計画書及び学力試験結果をもとに個別面接を行います。

## 5) 試験日及び試験会場

### (1) 試験日

1期 平成28年9月16日(金)

2期 平成29年2月14日(火)

### (2) 試験会場 公立鳥取環境大学

鳥取市若葉台北一丁目1番1号

## 6) 試験時間割

科目等	試験時間	備考
専門科目	9:00~10:30	選択登録した1科目の記述式試験
英語	11:00~12:30	辞書持ち込み可 (1冊に限る。電子辞書は不可。)
面接	13:30~	1人約30分

## 7) 合格発表

### (1) 合格発表日時

1期 平成28年9月29日(木) 午前11時

2期 平成29年2月20日(月) 午前11時

### (2) 発表方法

合格発表は下記の方法で行います。

#### ① 掲 示 「合格者受験番号一覧表」を次のとおり掲示します。

○公立鳥取環境大学事務局（鳥取市若葉台北一丁目1番1号）

○本学ホームページ（<http://www.kankyo-u.ac.jp>）

#### ② 文 書

合格者には合格発表当日、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を速達郵便で発送します。

## 4. 社会人入試

### 1) 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
		1期	2期
環境経営研究科	環境学専攻	若干名	若干名
	経営学専攻	若干名	若干名
	計	若干名	若干名

### 2) 出願資格

2ページの一般入試出願資格のいずれかに該当し、3年以上の実務経験（家事従事を含む）を有する者。

### 3) 出願手続

#### (1) 出願期間

1期 平成28年8月16日(火) から8月26日(金) まで

2期 平成29年1月19日(木) から1月30日(月) まで

受付時間は9時から17時まで

出願期間を過ぎた場合は受け付けません。ただし、郵送の場合は締切日前日以前の消印のあるものに限り受け付けます。

#### (2) 出願書類等提出先

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号

公立鳥取環境大学 企画広報課入試室 電話：0857-38-6720

#### (3) 出願方法

次の書類を出願用封筒に入れ提出してください。

なお、願書を郵送する場合は書留速達としてください。

#### ① 入学志願票・写真票・受験票（本学所定の用紙）

#### ② 研究計画書（本学所定の用紙※）

所定の欄に、志望する指導教員名を記入すること。（巻末教員一覧参照）

③ 志願理由書（本学所定の用紙※）

④ 履歴書（本学所定の用紙※）

⑤ 出身大学等の成績証明書

⑥ 出身大学等の卒業証明書

※②、③、④については、本学HPからダウンロードしたものを使用してもかまいません。

#### 4) 入学試験実施方法

入学者の選抜は、小論文得点、面接結果及び出願書類を総合して判定します。

(1) 小論文

環境学専攻 環境学に関連する基礎的課題を課します。

経営学専攻 経営学に関連する基礎的課題を課します。

(2) 面接

小論文結果、提出された研究計画書及び社会人としての経験に基づいて試問し、入学後の修学方法についての希望を聴取します。

#### 5) 試験日及び試験会場

(1) 試験日

1期 平成28年9月16日(金)

2期 平成29年2月14日(火)

(2) 試験会場 公立鳥取環境大学

鳥取市若葉台北一丁目1番1号

#### 6) 試験時間割

科目等	試験時間	備考
小論文	9:00～10:30	各専攻の専門に関する課題について論述する。
面接	13:30～	1人約30分

#### 7) 合格発表

(1) 合格発表日時

1期 平成28年9月29日(木) 午前11時

2期 平成29年2月20日(月) 午前11時

(2) 発表方法

合格発表は下記の方法で行います。

① 掲 示 「合格者受験番号一覧表」を次のとおり掲示します。

○公立鳥取環境大学事務局（鳥取市若葉台北一丁目1番1号）

○本学ホームページ（<http://www.kankyo-u.ac.jp>）

② 文 書

合格者には合格発表当日、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を速達郵便で発送します。



## 5. 外国人留学生入試

### 1) 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
		1期	2期
環境経営研究科	環境学専攻	若干名	若干名
	経営学専攻	若干名	若干名
	計	若干名	若干名

### 2) 出願資格

2ページの一般入試出願資格のいずれかに該当し、留学の在留資格を取得している者又は入学するまでに留学の在留資格を取得する見込みの者。

### 3) 出願手続

#### (1) 出願期間

1期 平成28年8月16日(火) から8月26日(金) まで

2期 平成29年1月19日(木) から1月30日(月) まで

受付時間は9時から17時まで

出願期間を過ぎた場合は受け付けません。ただし、郵送の場合は締切日前日以前の消印のあるものに限り受け付けます。

#### (2) 出願書類等提出先

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号

公立鳥取環境大学 企画広報課入試室 電話：0857-38-6720

#### (3) 出願方法

次の書類を出願用封筒に入れ提出してください。

なお、願書を郵送する場合は書留速達としてください。

① 入学志願票・写真票・受験票（本学所定の用紙）

② 研究計画書（本学所定の用紙※1）

所定の欄に、志望する指導教員名を記入すること。（巻末教員一覧参照）

③ 志願理由書（本学所定の用紙※1）

④ 履歴書（本学所定の用紙※1）

⑤ 出身大学等の成績証明書※2

⑥ 出身大学等の卒業証明書又は卒業見込証明書※2

⑦ 在留カード写し（表・裏）

⑧ パスポートの写し

注）出願書類は日本語で記入してください。

※1 ②、③、④については、本学HPからダウンロードしたものを使用してもかまいません。

※2 ⑤、⑥の証明書のうち、外国語で書かれたものについては、必ず日本語訳又は英語訳を添付してください。

### 4) 入学試験実施方法

入学者の選抜は、小論文得点、面接結果及び出願書類を総合して判定します。なお、小論文、面接ともに日本語で実施します。

#### (1) 小論文

環境学専攻 環境学に関連する基礎的課題を課します。

経営学専攻 経営学に関連する基礎的課題を課します。

#### (2) 面接

小論文結果、提出された研究計画書に基づいて日本語で試問します。

## 5) 試験日及び試験会場

### (1) 試験日

1期 平成28年9月16日(金)

2期 平成29年2月14日(火)

### (2) 試験会場 公立鳥取環境大学

鳥取市若葉台北一丁目1番1号

## 6) 試験時間割

科目等	試験時間	備考
小論文	9:00~10:30	各専攻の専門に関する課題について日本語で論述する。
面接	13:30~	1人約30分

## 7) 合格発表

### (1) 合格発表日時

1期 平成28年9月29日(木) 午前11時

2期 平成29年2月20日(月) 午前11時

### (2) 発表方法

合格発表は下記の方法で行います。

#### ① 掲 示 「合格者受験番号一覧表」を次のとおり掲示します。

○公立鳥取環境大学事務局（鳥取市若葉台北一丁目1番1号）

○本学ホームページ（<http://www.kankyo-u.ac.jp>）

#### ② 文 書

合格者には合格発表当日、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を速達郵便で発送します。

# 6. 入学検定料の納入及び出願方法について

## 1) 入学検定料

30,000円

## 2) 入学検定料納入方法

- (1) 最寄りの銀行、信用金庫等の金融機関の窓口から「電信扱」で振り込んでください。
- (2) ATM(現金自動預払機)による振り込み、郵便局からの振り込みはできません。
- (3) 入学志願票(A票)・写真票(B票)・受験票(C票)・領収書(D票)・入学検定料振込依頼書(E票)は一連となっています。各票に所定の事項を記入の上、切り離さずに入学金検定料とともに金融機関の窓口へ提出してください。
- (4) 振込手数料は各自で負担してください。
- (5) 入学検定料振り込み後、入学志願票(A票)・写真票(B票)・受験票(C票)・領収書(D票)を受け取ってください。
- (6) 入学志願票(A票)・領収書(D票)の所定欄に取扱金融機関の収納印が押されているか確認してください。押されていないものは無効となります。
- (7) 領収書(D票)は各自で保管してください。

- (8) 一度納入された入学検定料は返還しません。ただし次の場合には返還します。
- ・誤って二重に振り込んだ場合
  - ・振り込んだが出願書類を提出しなかった場合
  - ・振り込んだが出願が受理されなかった場合

### 3) 出願方法

#### (1) 郵送受付

出願書類を一括取りそろえ、入学検定料を金融機関窓口から振り込んだ後、本学所定の出願用封筒を使用して、必ず受付期間内に書留速達で郵送してください。(締切日前日の消印のものまで受け付けます。)

#### (2) 窓口受付

出願書類を一括取りそろえ、入学検定料を金融機関窓口から振り込んだ後、本学企画広報課入試室窓口を持参してください。(受付時間 午前9時から午後5時まで。土曜日・日曜日・祝日を除く。) 入学検定料を振り込んでいないものについては、原則として受け付けません。

#### (3) 注意事項

- ① 出願書類に不備のある場合は受け付けることができませんので、十分注意してください。
- ② 一度提出された書類は返還しませんのでご注意ください。

#### (4) 提出先

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号  
公立鳥取環境大学 企画広報課入試室  
電話：0857-38-6720 FAX：0857-38-6709

## 7. 受験上の注意事項

- ① 受験票は試験当日必ず持参し、休憩時間等で離席する場合は必ず携行してください。
- ② 試験当日は、試験開始1時間前から試験室に入室できます。
- ③ 試験開始時刻から30分以上遅刻した場合は受験できません。
- ④ 携帯電話等の電子機器は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。
- ⑤ 試験時間中の途中退室は、各試験時間の開始30分を経過しなければ認めません。

## 8. 入学手続及び入学後の支援制度について

### 1. 入学手続

#### (1) 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。  
合格者は入学手続き締切日までに次の手続きを完了してください。

- ① 入学料の納入
- ② 入学手続書類の提出

(2) 入学手続締切日 (全入試区分共通)

	1期	2期
入学手続締切日	平成28年10月7日(金)	平成29年2月28日(火)

※入学手続期間内に手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。  
一旦提出された書類及び納入された入学料は、返還しませんのでご注意ください。

(3) 入学料及び授業料

入学料 282,000円 (鳥取県内者は188,000円)

授業料 535,800円 (半期毎に267,900円を納入)

※入学料は初年度のみ納入となります。

なお、在学中に授業料が改定された場合には、改定後の金額が適用されます。

※鳥取県内者とは次のいずれかの該当者です。

- ① 入学前年の4月1日から引き続き鳥取県内に住所を有している者
- ② 入学前年の4月1日から配偶者または1親等の親族が引き続き鳥取県内に住所を有している者
- ③ 理事長が①または②に掲げる者に準ずると認める者

(4) 納入金の納付方法

合格者へ送付する所定の振込依頼書により、最寄りの銀行、信用金庫等から「電信扱」で振り込んでください。(ゆうちょ銀行からの振り込みはできません。)なお、ATM(現金自動預払機)からの振り込みはご遠慮ください。

(5) 諸費

学生教育研究災害傷害保険、学生教育研究賠償責任保険、学友会費、学生生活・学外学修交通システム負担金等の諸経費として27,000円程度(同窓会費を除く)が必要となります。納入方法等については別途お知らせします。

## 2) 学生支援制度

(1) 授業料減免制度

成績優秀でありながら、経済的理由で修学が困難な場合や、学資負担者の死亡、風水害等の入学後の特別な事由により授業料の納付が困難な学生に対し、各学期の授業料の半額又は全額を免除します。

(2) 奨学金

日本学生支援機構奨学金

第一種奨学金(無利子貸与)、第二種奨学金(有利子貸与)があります。

詳しくは、独立行政法人日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

(URL <http://www.jasso.go.jp/>)

(3) 長期履修制度

職業を有する等の事情により標準修業年限(2年)を超えて4年までの間に計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、長期履修制度を適用することができます。

長期履修生には、3年・4年履修生があり、申請時にどちらかを選択することができます。この制度の適用を申請し認められた場合、授業料等の学費は、2年分を3年又は4年間で分割納入することになります。

# 研究計画書

※

公立鳥取環境大学大学院

フリガナ			
氏名		志望専攻	専攻

志望する指導教員名	
-----------	--

<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
--

記入上の注意： 1. 太枠内に必要事項を記入してください。  
 2. 研究計画は1,000字程度にまとめてください。  
 3. ※印欄は記入しないでください。

A large rectangular area with a solid black border, containing numerous horizontal dashed lines for writing.

# 志願理由書（社会人及び外国人留学生入試）

※

公立鳥取環境大学大学院

フリガナ		志望専攻	専攻
氏名			
[Main body of the form with horizontal dashed lines for writing]			

記入上の注意： 1. 太枠内に必要事項を記入してください。

2. ※印欄は記入しないでください。

A large rectangular area with a solid black border, containing numerous horizontal dashed lines for writing.



# 履 歴 書 (社会人入試)

※

公立鳥取環境大学大学院

フリガナ			
氏 名		生年月日	年 月 日生 ( 歳)
志望専攻	専攻	性 別	

年 月	学 歴 ・ 職 歴
年 月	高等学校卒業
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

- 記入上の注意： 1. 太枠内に必要事項を記入してください。  
 2. 学歴・職歴は高等学校卒業以降すべて記入してください。  
 3. 出身大学、学部、学科名も記入してください。  
 4. ※印欄は記入しないでください。

# 履 歴 書 (外国人留学生入試)

※

公立鳥取環境大学大学院

フリガナ		生年 月日	年 月 日 ( 歳)
氏 名		国籍	
英 字		性別	
志望専攻	専攻		

学校名・所在地			修業年数	入学及び卒業年月	
学 歴	初等教育 (小学校)	学校名	年	年 月 入学	
		所在地		年 月 卒業	
	中等教育 (中学校 及び 高校)	中学	学校名	年	年 月 入学
			所在地		年 月 卒業
		高校	学校名	年	年 月 入学
			所在地		年 月 卒業
高等教育 (大 学) (大学院)	学校名	年	年 月 入学		
	所在地		年 月 卒業		
	学校名	年	年 月 入学		
	所在地		年 月 卒業		
	学校名	年	年 月 入学		
	所在地		年 月 卒業		

職 歴	勤 務 先 名	年	勤務期間
	所 在 地		年 月～ 年 月

日 本 語 の 学 習 歴	教育機関名	年	履修期間
	所 在 地		年 月～ 年 月
	教育機関名	年	履修期間
	所 在 地		年 月～ 年 月

記入上の注意： 1. 太枠内に必要事項を記入してください。

2. ※印欄は記入しないでください。

## 9. 研究科の概要

### 1) 学位

環境学専攻 修士（環境学）

経営学専攻 修士（経営学）

### 2) 教育課程表

環境学専攻

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数
環境経営科目群 (研究科共通)	持続性学特論	1前	2
	地域計画学特論	1後	2
	人間環境システム論	2前	2
	環境経済特論	1後	2
	環境評価特論	1後	2
	環境経営特論	1前	2
	共生経営特論	2前	2
自然環境科目群	植物生態学特論	2前	2
	行動生態学特論	1前	2
	海洋微生物学特論	1後	2
	地形・地質学特論	2前	2
	森林管理学特論	1後	2
	生物有機化学特論	1前	2
	土壌学特論	1後	2
	局地気象学特論	1前	2
資源循環科目群	廃棄物政策学特論	1前	2
	廃棄物工学特論	1後	2
	衛生工学特論	1前	2
	自然エネルギー特論	2前	2
	バイオマスエネルギー特論	2前	2
	環境分析化学特論	1後	2
人間環境科目群	景観プランニング	1後	2
	歴史遺産保全特論	1前	2
	都市地理学特論	1前	2
	都市計画学特論	1後	2
	居住安全学特論	2前	2
	生活デザイン特論	2前	2
	特別演習	1通	4
特別研究	2通	4	

経営学専攻

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数
環境経営科目群 (研究科共通)	持続性学特論	1前	2
	地域計画学特論	1後	2
	人間環境システム論	2前	2
	環境経済特論	1後	2
	環境評価特論	1後	2
	環境経営特論	1前	2
	共生経営特論	2前	2
企業経営科目群	ミクロ経済学特論	1前	2
	計量経済学特論	1後	2
	経営管理特論	1前	2
	経営戦略特論	1後	2
	経営組織特論	2前	2
	マーケティング特論	1前	2
	金融特論	1後	2
	財務会計特論	1後	2
	管理会計特論	2前	2
	経営統計特論	1前	2
リサーチデザイン特論	1後	2	
地域経営科目群	地域経済特論	1後	2
	東アジア地域特論	2前	2
	経営史特論	2前	2
	地域経営特論	1前	2
	観光経営特論	1後	2
	地方行政特論	2前	2
	農業経営特論	2前	2
	コミュニティビジネス特論	1前	2
地域社会学特論	1後	2	
経営情報科目群	Webサービス特論	1後	2
	インターネット特論	1前	2
	経営情報システム特論	1前	2
	クラウド活用特論	2前	2
	要求工学特論	1後	2
	プロジェクト・マネジメント特論	2後	2
特別研究 1	1通	4	
特別研究 2	2通	4	

### 3) 教員一覧

環境学専攻

	職位	氏名	担当科目・専門
★	専攻長 教授	小林 朋道	担当科目：行動生態学特論、特別演習、特別研究 専門：動物行動学、進化心理学
★	教授	横山 伸也	担当科目：自然エネルギー特論、特別演習、特別研究 専門：エネルギー工学、バイオマス変換技術、地球温暖化対策
★	教授	松村 治夫	担当科目：廃棄物政策学特論、特別演習、特別研究 専門：廃棄物工学、廃棄物政策、資源リサイクル、国際協力
★	教授	岡崎 誠	担当科目：衛生工学特論、特別演習、特別研究 専門：環境政策、衛生工学
★	教授	小林 慎太郎	担当科目：地域計画学特論、特別演習、特別研究 専門：地域計画学、地域環境管理学
★	教授	中橋 文夫	担当科目：景観プランニング、特別演習、特別研究 専門：ランドスケープデザイン、造園緑化、都市計画
★	教授	石井 克典	担当科目：人間環境システム論、特別演習、特別研究 専門：環境システム学、地球情報学、信号処理
★	教授	浅川 滋男	担当科目：歴史遺産保全特論、特別演習、特別研究 専門：住環境保全論、民族建築、建築考古学
★	教授	根本 昌彦	担当科目：森林管理学特論、特別演習、特別研究 専門：森林資源管理学
★	教授	吉永 郁生	担当科目：海洋微生物学特論、特別演習、特別研究 専門：海洋微生物学、水圏微生物生態学
★	教授	張 漢賢	担当科目：都市計画学特論、特別演習、特別研究 専門：都市計画、人間居住論
★	教授	中治 弘行	担当科目：居住安全学特論、特別演習、特別研究 専門：建築構造、耐震構造、木質構造
	准教授	遠藤 由美子	担当科目：生活デザイン特論 専門：エコハウス、生活環境学
	准教授	荒田 鉄二	担当科目：持続性学特論 専門：環境保護学、環境文明論
★	准教授	笠木 哲也	担当科目：植物生態学特論、特別演習、特別研究 専門：植物生態学、送粉生態学
★	准教授	金 相烈	担当科目：廃棄物工学特論、バイオマスエネルギー特論、特別演習、特別研究 専門：廃棄物工学
★	准教授	佐藤 伸	担当科目：生物有機化学特論、バイオマスエネルギー特論、特別演習、特別研究 専門：生物有機化学、微生物生化学、木質化学
★	准教授	角野 貴信	担当科目：土壌学特論、特別演習、特別研究 専門：土壌学、生態系生態学、生物地球科学
★	准教授	新名 阿津子	担当科目：都市地理学特論、特別演習、特別研究 専門：人文地理学、地誌学
	講師	山本 敦史	担当科目：環境分析化学特論 専門：環境化学、分析化学
	講師	徳田 悠希	担当科目：地形・地質学特論 専門：地質学、古生物学
	講師	重田 祥範	担当科目：局地気象学特論 専門：局地気象学、生気象学、自然地理学
	教授	日置 弘一郎	担当科目：共生経営特論 専門：組織論、経営人類学
	准教授	石川 真澄	担当科目：環境経済特論 専門：公共政策、経済政策、環境経済
	准教授	高井 亨	担当科目：環境評価特論 専門：環境経済学、社会工学
	講師	中尾 悠利子	担当科目：環境経営特論 専門：環境経営、CSR経営

修士課程では指導教員からの研究指導を受けます。(特別演習(1年次)、特別研究(2年次))

★印がついている教員が指導担当可能な教員です。

指導を志望する教員を選択し、研究計画書の所定の欄に記入してください。

★印がついていない教員の専門分野を志望する方は、事前に企画広報課入試室にお問い合わせください。

経営学専攻

	職位	氏名	担当科目・専門
★	研究科長 専攻長 教授	富岡 庄一	担当科目：経営史特論、特別研究1、特別研究2 専門：ロシア経済史・経営史、ユーラシア大陸（アジア・ヨーロッパ）の比較文明論
★	教授	武部 隆	担当科目：農業経営特論、特別研究1、特別研究2 専門：農業経営学、農政経済学、環境経済学
★	教授	日置 弘一郎	担当科目：経営組織特論、共生経営特論、特別研究1、特別研究2 専門：組織論、経営人類学
★	教授	北崎 寛	担当科目：経営管理特論、特別研究1、特別研究2 専門：事業創造、起業教育、社会的企業
★	教授	千葉 雄二	担当科目：地域経済特論、特別研究1、特別研究2 専門：地域経済論、地域社会形成、企業文化論
★	教授	細野 宏	担当科目：地方行政特論、特別研究1、特別研究2 専門：地域行政論、環境法（政策）
★	教授	矢野 順治	担当科目：金融特論、特別研究1、特別研究2 専門：金融計量分析、国際金融
★	教授	今井 正和	担当科目：Webサービス特論、インターネット特論、特別研究1、特別研究2 専門：情報の収集と蓄積、可視化
★	教授	染谷 治志	担当科目：要求工学特論、特別研究1、特別研究2 専門：情報システム学、システム工学
★	教授	齊藤 明紀	担当科目：経営情報システム特論、クラウド活用特論、特別研究1、特別研究2 専門：教育工学、分散システム運用技術
★	教授	磯野 誠	担当科目：マーケティング特論、リサーチデザイン特論、特別研究1、特別研究2 専門：マーケティング、新製品開発、ブランド、デザイン
★	教授	西村 教子	担当科目：ミクロ経済学特論、計量経済学特論、特別研究1、特別研究2 専門：人口経済学、経済開発論
	准教授	石川 真澄	担当科目：環境経済特論 専門：公共政策、経済政策、環境経済
★	准教授	新井 直樹	担当科目：地域経営特論、観光経営特論、特別研究1、特別研究2 専門：地域政策、観光政策、産業政策
	准教授	相川 泰	担当科目：東アジア地域特論 専門：東アジア国際関係、民間非営利環境協力
	准教授	豊田 寿行	担当科目：プロジェクト・マネジメント特論 専門：経営工学
★	准教授	倉持 裕彌	担当科目：コミュニティビジネス特論、地域社会学特論、特別研究1、特別研究2 専門：地域社会学、まちづくり論
★	准教授	付 馨	担当科目：財務会計特論、管理会計特論、特別研究1、特別研究2 専門：財務会計、知的資産会計、ベンチャーファイナンス
★	准教授	高井 亨	担当科目：環境評価特論、経営統計特論、特別研究1、特別研究2 専門：環境経済学、社会学
	講師	中尾 悠利子	担当科目：経営戦略特論、環境経営特論 専門：環境経営、CSR経営
	教授	小林 慎太郎	担当科目：地域計画学特論 専門：地域計画学、地域環境管理学
	教授	石井 克典	担当科目：人間環境システム論 専門：環境システム学、地球情報学、信号処理
	准教授	荒田 鉄二	担当科目：持続性学特論 専門：環境保護学、環境文明論

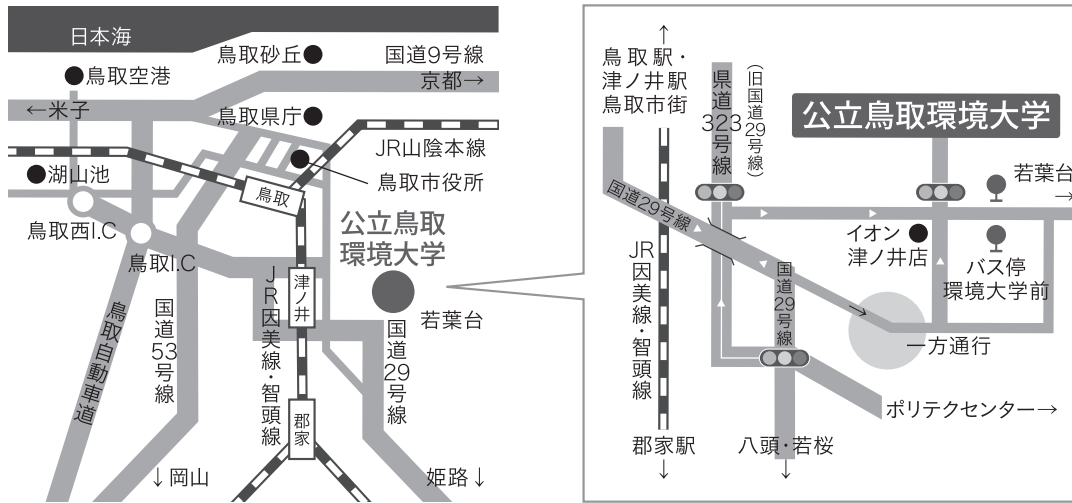
修士課程では指導教員からの研究指導を受けます。(特別研究1(1年次)、特別研究2(2年次))

★印がついている教員が指導担当可能な教員です。

指導を志望する教員を選択し、研究計画書の所定の欄に記入してください。

★印がついていない教員の専門分野を志望する方は、事前に企画広報課入試室にお問い合わせください。

# 本学へのアクセス



- 鳥取駅** から「バス」で約20分  
(鳥取駅バスターミナル8番乗り場より)
- 鳥取空港** から「車」で約30分
- 津ノ井駅** から「徒歩」で約20分



- 自動車** 姫路⇄鳥取 1時間30分  
大阪⇄鳥取 2時間30分  
岡山⇄鳥取 2時間55分
- JR** 大阪⇄鳥取 2時間30分  
岡山⇄鳥取 1時間45分



## 公立鳥取環境大学

Tottori University of Environmental Studies

■ 環境学部 環境学科 ■ 経営学部 経営学科

企画広報課 〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号

**Tel 0857-38-6720**

E-mail nyushi@kankyo-u.ac.jp  
FAX 0857-38-6709

入試に関する  
問い合わせ先

URL <http://www.kankyo-u.ac.jp/>